

新潟市民病院 公開・オプトアウト書式

テンプレート

申請番号 25-011	
研究課題名	入院患者におけるリハビリテーション医療の資源活用と有効性についての観察研究
研究の概要	本研究は、県内の様々な機能や規模の異なる病院において、過去の診療録のデータから高齢患者さんへのリハビリがどのように実施され、その効果を示しているかを調査します。また、それらに心臓病などの疾患や加齢に伴う変化が及ぼしている影響などを詳細に解析します。 研究に際しては、個人を特定できない状態でデータを解析しますが、この研究についてのご質問や、ご自身の情報を使ってほしくない場合は、下記担当者へご連絡ください。 その場合、ご自身のデータ利用を拒否された場合にも、不利益は生じません。
研究の目的・意義	本研究によって、超高齢社会におけるリハビリの有効な活用モデルの提案や病院の機能分化の最適化、より効果的なリハビリ資源の活用に寄与し、健康寿命の具体的な延長に繋がる可能性があります。
情報の利用目的及び利用方法(他の機関へ提供される場合はその方法を含む。)	診療録から抽出された医療情報は、個人を特定できない形で新潟大学に提供され、身体機能に関連する医学的な特徴や、リハビリの効果の解析に利用されます。 研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、個人が特定できるような情報が公表されることはありません。情報の使用停止の求めがあった患者さんの情報は使用いたしません。
利用または提供する情報の項目	入院時の年齢、性別、基礎疾病情報や検査(血液検査、生理検査、画像検査など)、リハビリを含んだ治療に関する既存の診療記録のデータを利用します。
対象者及び対象期間	2022 年 4 月 1 日から 2027 年 3 月 31 日までに当院に入院された 65 歳以上の患者さんを対象とします。 研究期間は、承認日から 2029 年 3 月 29 日までです。
利用の範囲	新潟大学大学院医歯学総合研究科 循環器内科 猪又孝元、小幡裕明、高山亜美、萱森裕美
試料・情報の管理について責任を有する者	新潟大学大学院医歯学総合研究科 循環器内科 小幡裕明
問い合わせ先	新潟大学大学院医歯学総合研究科 循環器内科 小幡裕明 Tel: 025-227-2185 E-mail: obata-h@med.niigata-u.ac.jp 新潟市民病院 循環器内科 高橋和義 Tel: 025-281-5151(代表)
研究代表機関	新潟大学大学院医歯学総合研究科 循環器内科
備考	